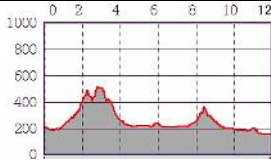


ゆっくり登山11:北摂 羽束山

コース	木器バス停 →1.0km/15' →登山口→1.0km/43' →鞍部→0.3km/15' →宰相ヶ岳→0.3km/8' →鞍部→0.3km/24' →羽束山→0.5km/19' →甚五郎山→0.5km/16' →香下寺登山口→2.9km/43' →志手原→1.2km/19' →有馬富士登山口→0.5km/22' →有馬富士→1.6km/33' →福島大池→1.8km/35' →新三田駅		
水平距離	11.9km	断面図 縦軸：高度m 横軸：距離km	
累計高低差	登り666m、下り722m		
標準歩行時間	4:52		
実績歩行時間	5:05		



山行報告

山行日 2019・10・6 (日) 天候 晴れ 参加者 13名

行動 三田駅9:25⇒木器バス停9:50⇒登山口10:03⇒鞍部10:44～10:49⇒宰相ヶ岳11:00～11:14⇒鞍部11:26⇒羽束山11:48～12:43⇒甚五郎山12:58～13:07⇒香下寺登山口13:24～13:37⇒志手原バス停14:55⇒有馬富士登山口15:17⇒有馬富士15:41～15:55⇒福島大池16:29～16:32⇒新三田駅17:03

記録

兵庫県三田市にある羽束三山（宰相ヶ岳・羽束山・甚五郎山）と有馬富士に登った。新日本山岳誌を見ると『羽束山は三田市香下に位置し、北摂の西端になる。元日の初日の出に村人が登るとあって、夜道でも歩きやすい参道をもつ。山麓の香下寺の本堂が山頂にある。』と記されている。

JR三田駅から神姫バスに乗り木器バス停で下車、羽束川へ向かって進み川の手前を右折して集落を通り抜けると登山口に着く。この山田東谷川には2ヶ所堰堤がある。2012年に通ったときは堰堤工事中で迂回するのに苦労したのを思い出した。谷道を登り切った鞍部が峠で道標がある。東は羽束山、西は宰相ヶ岳、南は香下寺、北は登ってきた木器である。

峠から西にある宰相ヶ岳に登った、標高差は73mだが山頂部の勾配は38%の急坂だった。ピークショットを済ませて峠へ戻り、東の羽束山に登った。こちらは峠から100mの登りでやはり最後がきつかった。羽束山で展望を楽しみながら昼食。羽束山からの下山道は参道でもあり楽に歩けた。六丁峠から甚五郎山を往復し山麓の香下寺へ下った。

ここから後半の有馬富士へ向かうのだが、県道68号は遠回りになるので旧地図に書かれているショートカット道（青線）を歩いたが行き止まりで引き返して30分のロス。しかし引き返す道から北に宰相ヶ岳、正面に羽束山、甚五郎山の羽束三山をバッチリ見られたのは幸運だった。その後は舗装路を西へ進み志手原バス停を通り過ぎて有馬富士登山口に着いた。

有馬富士は100m余りの登りだが頂上直下は急な岩場でロープが張られていた。4座を完登したので記念撮影をして福島大池へ下山した。福島大池から新三田駅まで約2km、県道28号を横断して旧道を歩いたが廃道に近く県道を歩く方がよかったと思う。

羽束山は交通の便が悪い。羽束三山に登るのなら香下寺に駐車して、甚五郎山→羽束山→峠→宰相ヶ岳→峠→香下寺の周回コースが良いと思う。